

はじめに

昨年は、京阪宇治駅前観光案内所の開設、ウミウの人工ふ化に4年連続成功、観光大使の委嘱、一般社団法人京都山城地域振興社（通称：お茶の京都DMO）の設立や、亀岡市観光協会・舞鶴観光協会との三市連携などの新たな取り組みも行った。

宇治市の年間観光客数は平成26年度から4年連続で500万人を超え、海外からの観光客を含め引き続き好況を示している。そうしたなか、平成28年度に実施した宇治市観光動向調査に基づき昨年度「宇治市観光振興計画後期アクションプラン」の策定が行われ、リピーターに繋がる満足度の向上と外国人観光客の対策強化、民泊対策等に取り組んでいきます。

また引き続き、各種団体との連携や調整を図る基盤・土台となる、宇治市の観光を支えるプラットフォームとしての機能を果たし、先進的な情報の収集と提供を会員及び観光関連業者に対して行い、観光振興に関する取組みに対してサポートし活性化に努める。

今後ますます多様化する観光客のニーズに対応するため、国や京都府、宇治市、府内市町村、お茶の京都DMO、各関係団体とより深く広域的に連携を図り、宇治市の観光情報発信の中心的役割を担い、国内はもとより海外に向けての情報発信もさらに進めて宇治観光の発展を目指します。

事業内容

I. 公益事業①

宇治市の観光の紹介・広報宣伝事業

1. 広報宣伝事業

(1) 宇治市観光センター及び観光案内所における観光宣伝及び案内

宇治市観光センター及びJR宇治駅前観光案内所・近鉄大久保駅観光案内所・京阪宇治駅前観光案内所での着地型情報提供の場において、来訪客及び観光等の問い合わせに対し、観光情報をきめ細やかに提供する。

《観光振興計画／観光案内所機能の強化》

宇治市観光センター及び観光案内所をより観光客が利用しやすい環境整備につとめ、特にJR宇治駅前の案内機能の強化と観光地にふさわしい駅前のあるあり方を目指します。

(2) 観光宣伝印刷物の作成及び配布

市内の名所旧跡、観光関連施設、観光業者、宇治へのアクセス等の最新情報をまとめた着地型「イラストマップ」や「宇治グルメマップ」を発行することにより、観光客の利便を図る。

- (3) ≪観光振興計画／宇治茶に関する情報発信の強化≫
茶摘みやお点前等の宇治茶体験など宇治茶を身近に感じ楽しめる施設など、宇治茶に関する着地型情報の発信を強化する。
- (4) インターネットを通じたの広報宣伝
情報社会において、よりタイムリーな観光情報と地域の魅力や会員の紹介をホームページや SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）から国内外へ発信する。また、宇治に関する問い合わせ対応や、観光案内を行うことで来訪者への情報提供を図る。
≪観光振興計画／時代に応じた ICT 技術を活用した情報発信≫
色々な情報媒体や ICT 技術（情報通信技術）を活用した情報発信を行い、特に、宇治市、宇治商工会議所と共同で宇治観光インスタグラム公式アカウント「#宇治のまち」を開設し、様々な宇治の画像をよりタイムリーに紹介し、利用者を通じて情報発信の拡大に取り組む。また、効果的な情報発信策を検討し、新たな観光客の獲得に努めていく。
- (5) テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・その他の媒体を通じたの広報宣伝
首都圏、京阪神のメディアを中心に情報提供を行うとともに、宇治の撮影や取材協力を積極的に行う。
≪観光振興計画／フィルムコミッションの設立≫
映画やテレビドラマ、アニメーション、情報番組、CM のロケ地撮影等に積極的に協力し、宇治の魅力映像により PR する。
- (6) 観光誘客に向けたプロモーションの強化
各地で開催される観光キャンペーンに参加し、宇治の魅力を PR する。また、旅行会社の商談会にも積極的に参加し、旅行商品造成に繋げる
- (7) ≪観光振興計画／交通事業者や情報媒体への情報提供・連携強化≫
交通事業者の情報媒体や旅行情報誌等へ宇治の魅力を情報提供するとともに連携強化に努める。
- (8) ≪観光振興計画／世界遺産ブランドとの連携≫
世界遺産である平等院と宇治上神社の文化的価値を保全するとともに、そのブランド力を集客に繋げる。
- (9) ≪観光振興計画／豊富な歴史遺産との連携≫
黄檗山萬福寺や三室戸寺のほか社寺仏閣のそれぞれの特徴や歴史と、日本遺産「日本茶 800 年の歴史散歩」等を、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取り組みを推進する。
- (10) 源氏物語ミュージアム・植物公園・茶室対鳳庵に係る旅行者による観光券取扱事業
上記施設により多くの観光誘客の推進を図る方法として、旅行会社と連携を図り、観光券を発行する手続業務を行い、個人及び団体客の誘客を推進する。
- (11) 源氏物語ミュージアム・植物公園・茶室対鳳庵 共通割引券の発行
上記施設協力のもとで、当会員に向け共通入場割引券を発行することにより、来訪者数の拡大を狙う。

(12) 宇治観光大使の活用

平成28年11月に宇治市、宇治商工会議所及び当会が宇治にゆかりのある10名を宇治市観光大使として委嘱しました。観光大使の方々には、宇治の魅力や情報を積極的に紹介していただき、メディアからの情報発信力の強化を図る。また、宇治商工会議所の「チャチャ王国のおうじちゃま」や宇治市の「宇治市宣伝大使ちはや姫」のキャラクター、宇治川の鶺鴒イメージキャラクター「うみらのウッティー」を活用し、さらに宇治の魅力を紹介し宣伝する。

(13) 観光名刺事業

宇治のイラストや観光写真付きの名刺を作成し、宇治市内観光関連業者や市民に利用してもらい、宇治の魅力を発信する。

1-2. 外国人観光客（インバウンド）誘客事業

(1) 外国人観光客に対して、観光庁、京都府、宇治市、関連団体と連携しながら、海外の各種インバウンド商談会、キャンペーン等に参加し、宇治への誘客強化を図るとともに、旅行会社や協力者とのネットワークを構築し、最新の観光情報の発信や海外の訪日旅行に関する動向などの情報収集を行い、宇治への誘客を促進する。また、海外の旅行関係者やメディアを招聘し、当地域の魅力伝え、海外からの誘客を促進する。

(2) 外国語誘客パンフレットやイラストマップ、ホームページの外国語版（英・中・韓）を作成して情報発信を行い、受け入れ体制の強化を図る。

(3) 平成25年1月に日本政府観光局（JNTO）より外国人観光案内所（ビジット・ジャパン案内所）の認定を受けている宇治市観光センター及びJR宇治駅前観光案内所から、外国人観光客に対して一層の利便向上を図る。

(4) 国際親善活動等に積極的に参加し、国際的に宇治の観光振興を図る。

(5) ≪観光振興計画／インバウンド対策の強化≫

訪日外国人観光客（インバウンド）対策として両替サービスや通訳サービス等、総合的な対策に向けての調整に努める。

2. 広域観光の推進

(1) 京都府、（公社）京都府観光連盟、京都市をはじめ府内各市町村及び観光協会や関連団体との連携と情報交流を密に行う。

(2) ≪観光振興計画／宇治茶の郷づくり構想の推進≫

『日本茶800年の歴史散歩』～京都・山城で、「日本遺産」となり、さらに宇治茶の郷づくり構想として宇治茶をテーマに山城地域一帯で宇治茶の歴史や文化、景観・体験などを結びつけて観光促進に努め、宇治茶の世界文化遺産登録に向けた取り組みに対して協力していく。

(3) 三市観光協会連携協定を結んでいる（一社）亀岡市観光協会、舞鶴観光協会と当会で、広域観光キャンペーンや旅行会社商談会に積極的に参加し、広域的な魅力を発信する。

(4) 一般社団法人京都山城地域振興社（通称：お茶の京都DMO）と連携し、山城地域の市町村・観光振興団体・交通事業者と連携し知名度アップを図る為の広報宣伝や観光ツアーの受入れなどに取り組む。

3. 各種団体との連絡調整の強化

- (1) 観光宇治としての取り組みに、宇治商工会議所、宇治観光土産品組合、宇治観光旅館組合、宇治市茶道連盟、茶業団体、商店街等と連携及び調整を図る。
- (2) ≪観光振興計画／源氏物語ミュージアム集客対策の強化≫
源氏ろまん事業をはじめ、これまで進めてきた源氏物語のまちづくりを推進する。
- (3) ≪観光振興計画／豊富な自然や文化遺産・施設を活用したスポーツ観光の推進≫
太陽が丘との連携による大会の誘致や宇治川周辺道路を活用したランニング、ウォーキング、寺社仏閣や世界文化遺産・施設との連携した健康体験の取り組みを推進し、誘客を図る。
- (4) 宇治茶を使ったご当地グルメの開発の推進や、郷土産品、観光土産品、郷土料理の開発、改善を促進する。

4. 施設管理運営事業

- (1) 宇治市観光センター運営事業
宇治市の自然風土と歴史的・文化的遺産を広く世に紹介し、文化と観光の発展に寄与するとともに、市民及び観光客の利便を図る。
- (2) 宇治市営茶室「対鳳庵」運営事業
宇治茶及び茶道の普及と「お茶のまち宇治」を広報宣伝し、観光振興を図る。
≪観光振興計画／宇治茶に染める観光の推進≫
市営茶室「対鳳庵」での通常茶以外に、お点前の体験をメニューに組み込み濃茶、薄茶、玉露それぞれの良さが味わえ、宇治茶の魅力を伝える。
- (3) 観光案内所運営事業
宇治市の観光の玄関口として、JR宇治駅前、近鉄大久保駅構内、京阪宇治駅前（「お茶の京都DMOカウンター」と併設）観光案内所において、各種パンフレット等の取り揃え、窓口で観光客への観光案内や電話による観光関係の問合せ等の対応等、市民及び観光客の利便を図る。

≪観光振興計画／宇治茶に染める観光の推進≫
JR宇治駅を降りたら「お茶の香り」の演出。
宇治市観光センター、JR宇治駅前観光案内所、京阪宇治駅前観光案内所にお茶を焙じる機械を設置し、香りの演出を行う。

5. 調査及び情報の収集交換

- (1) 来訪客の滞在時間や観光消費額等の動向調査ならびに入込客統計等の調査を実施し、適切な情報の収集、分析を行い、宇治の観光振興と地域活性化に役立てていく。

6. 関連行政機関との連携と要望

- (1) 天ヶ瀬ダム再開発事業や、塔の島地区河川整備、宇治川周辺の環境や景観保全に積極的に取り組み、また、観光シーズンの駐車場不足や交通渋滞解消など、宇治市民の声や、観光事業者からの意見等を集約し、関連行政機関との連絡調整や要望を行う。
- (2) ≪観光振興計画／歴史的風致の維持向上に資する事業の推進≫
宇治の風情を守り後世に引き継ぐため、地域や事業者、行政が連携し宇治らしい街並みや自然景観等、地域資源の価値向上を推進する。
- (3) 天ヶ瀬ダムを新たな観光コンテンツとするための検討会に参加し、関連行政機関と連携しダム観光の推進を図る。
- (4) 多様化する観光客のニーズに対する対応や公益事業活動に対する支援等を宇治市行政施策に対して要望を行う。

7. 安全・安心な観光地づくり事業

≪観光振興計画／安全な観光地づくりの推進≫

災害時の観光客の避難誘導方法の確立やテロ対策等、安全な観光地としての取り組みを推進する。

8. 教育研修事業

≪観光振興計画／市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充≫

市民が宇治の魅力を体感し、理解を深めていただける講座等を拡充し、おもてなし意識の啓発に努める。

≪観光振興計画／学校教育における、宇治の歴史や文化、観光に触れる機会の強化≫

学校教育のなかで、宇治の歴史・文化、また観光の重要性について「宇治学」等を通じた学習機会の整備に努める。

9. 後援協賛事業

宇治市の観光振興に係る事業開催にあたり、後援または協賛して、広く事業を広報することで多くの観光客を誘致する。

- (1) 観光関連でのイベント開催事に対し、支援、応援、協力をを行い、積極的な事業展開を図る。
- (2) ≪観光振興計画／宇治茶まつり等の伝統行事の啓発≫
宇治茶まつりや献茶祭、宇治田楽まつり、全国煎茶道大会、宇治茶と源氏物語スイーツイベント等、市内で行われるイベントやお茶に関する伝統行事の啓発に努める。

Ⅱ.公益事業②

観光資源を活かした観光行催事事業による宇治地域の振興事業

1. 観光行催事事業

季節に応じて特性を活かし魅力ある観光行催事を行うことで、様々な角度から宇治の魅力を、イベントを通じて広報を行い、各関係機関・団体と連携することにより、誘客推進と地域活性化を図る。

- (1) 第42回宇治川さくらまつり
- (2) 平成30年度宇治川の鶺鴒事業
- (3) 宇治川舟茶席
- (4) 平成30年度源氏ろまん宇治十帖スタンプラリー

2. 宇治観光ボランティアガイド事業

宇治観光ボランティアガイド（平成8年発足）をより充実させ、「おもてなしの心」で、きめ細やかな観光案内と観光客のニーズにあったガイド（一般・源氏・外国語）を行う。

《観光振興計画／観光ボランティアガイドの有効活用》

宇治茶に関する観光客向け「宇治茶巡り無料ガイドツアー」を実施し、宇治茶のPRを行う。

3. 京都府立宇治公園の観光客受入事業

宇治市の観光の中心となる場所である京都府立宇治公園を京都府より委託を受け、市民を始め多くの観光客が安全・快適に利用できるよう、日常清掃や樹木の育成状況の巡視、街路灯やトイレ等の点検を行う。又、天ヶ瀬ダム緊急放流による公園内の立ち入り禁止が実施された場合には、公園内利用者への呼びかけを行い、速やかに立ち退きを促し安全点検を行う。

4. 宇治川さくらプロジェクト事業

宇治観光まちづくり株式会社と関係機関と連携し、市民の参加を得て、国の重要文化的景観に選定されている地域の中にある宇治橋上流の宇治川両岸において、引き続き新たに桜の植樹を実施し、次世代に引き継ぐ。

5. 放ち鶺鴒プロジェクト検討事業

26年にヒナ鶺鴒が誕生し27年度より繁殖計画を開始。それらの鶺鴒を放ち鶺鴒用に訓練し、平成31年を目標に放ち鶺鴒（昼の鶺鴒、夏以外の鶺鴒）と通常の夜の鶺鴒を開催することを検討していく。日本で消滅した放ち鶺鴒を宇治市で再現し、さらにヒナ鶺鴒のキャラクター展開も併せて行い今後観光客の増加とまちの活性化を目指す。

また、今年度新たに、クラウドファンディングを活用し、事業の推進を図る

Ⅲ.収益事業①

土産品販売事業

1. 販売促進事業

おみやげプラザ宿木での観光土産品販売や、市内外のイベントや行催事での出張販売に積極的に参加し、観光土産品のPR販売の促進を行う。

Ⅳ.収益事業②

観光地整備事業

1. 宇治市指定管理事業

市民をはじめ観光客の利便と情報発信の場として運営を行いサービスの向上を図る。

- (1) JR 宇治駅前自動車駐車場の管理運営
- (2) 近鉄大久保駅前自動車駐車場の管理運営

2. その他管理運営事業

- (1) 宇治宝くじ会事務
- (2) 宇治市茶道連盟事務
- (3) 宇治観光土産品組合事務
- (4) 宇治観光旅館組合事務
- (5) 一般社団法人京都山城地域振興社（通称：お茶の京都 DM0）経理補助事務
- (6) 観光地におけるコインロッカーの設置及び自動販売機の設置等

3. 観光駐車場の管理運営

都市計画道路沿いの宇治宝くじ会販売所横で観光駐車場を運営し、市民をはじめ観光客の利便を図る。

V.共益事業

関連団体等・会員向け事業

1. 組織体制の強化

宇治観光の活性化と観光関連産業の振興を図るため、会員の拡大と関係事業者等との連携強化を図り、当会の運営基盤の強化に努める。また、京都府・宇治市・関係団体との連携を深め、組織体制の強化を図る。

2. 会員向け事業

(1) 外国人観光客に接遇できる人材育成のため、専門的な知識を有する講師によるインバウンド講座をシリーズで開催し、外国人観光客への利便とおもてなし意識の向上を図る。

さらに、免税制度取扱店拡大への支援を継続していく。

(2) ≪観光振興計画／おもてなし講座≫

宇治商工会議所と連携して観光研修会を開催し、観光客の満足度やおもてなし意識の向上を図り、質の高い観光を実現していく。